

がんゲノム医療(がん遺伝子パネル検査)について

はじめに

当院は2019年4月より「がんゲノム医療連携病院」に指定されており、がんゲノム医療中核拠点病院である国立がん研究センター東病院、国立成育医療研究センターと連携し、がんゲノム医療を行っています。

がんゲノム医療(がん遺伝子パネル検査)とは

がんゲノム医療とは、がん細胞の遺伝子を検査し、その変異を調べ、患者さんの一人ひとりの癌の性質を知り、適した治療を調べる医療です。

当院では、数百個の遺伝子の変化を一度に調べる、がん遺伝子パネル検査を保険診療にて行っています。

検査を受けたい方や検査適応があるのかお悩みの方は、まずはご自身の担当医にご相談ください。

(参考)

国立研究開発法人国立がん研究センター がんゲノム情報管理センター

https://www.ncc.go.jp/jp/c_cat/index_kan_jya.html

がん遺伝子パネル検査の種類と費用について

検査の種類

当院で実施可能ながん遺伝子パネル検査は、保険収載されている以下の検査です。

- ・ OncoGuide™NCC オンコパネルシステム
- ・ FoundationOne®CDx がんゲノムプロファイル

検査費用 (医療費が3割負担の場合)

- ・ 検査実施料 440,000円 (132,000円) … 検体提出時にお支払い
- ・ 結果説明料 120,000円 (36,000円) … 検査結果説明時にお支払い

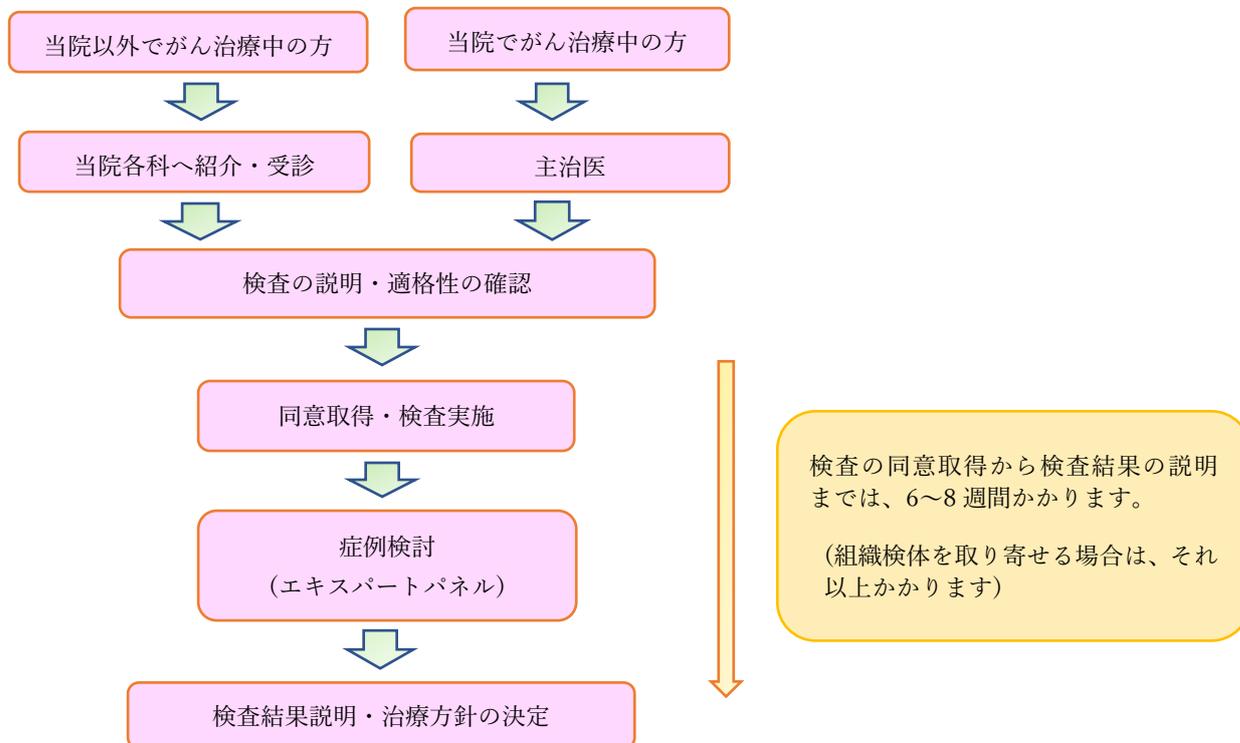
検査料の他に診療料や診断料、管理料等がかかります。

高額療養費制度の対象となる可能性があります。

※ 使用する検体の状態によっては検査が実施出来ない場合があります。その場合でも検査費用をお返しできない可能性があることをご了承ください。

検査までの流れ

他の医療機関にてがん治療中の方は、主治医より診療情報提供書を作成していただき、当院 診療科へご紹介ください。



お問い合わせ先

総合患者支援センター

- * 電話 : 048-965-1111 (内線 3500)
- * 時間 : 月～土 9:00～16:30 (病院休診日を除く)